

平成 29 年 12 月期 第 2 四半期 決算概要

中野冷機株式会社

平成 29 年 12 月期 第 2 四半期の総括

当第 2 四半期連結累計期間(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策の継続により企業収益は改善傾向となるなど、緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米国新政権の政策動向、英国の EU 離脱交渉、新興国の景気減速など世界経済の不確実性の高まりや、わが国近隣における地政学的リスクの顕在化など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要顧客である食品流通業界におきましては、依然として消費者の節約志向が続くなか、業種・業態を超えた競争の激化、人員不足の深刻化など厳しい経営が続いております。一方で、既存店舗の活性化や環境法制への対応のため、設備投資につきましては継続して行われております。

このような状況のもと、当社グループでは、環境法制への対応、店舗の省エネ・省力化など、スーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアの顧客ニーズに応えるべく、柔軟に、そしてスピーディーに対応してまいりました。

当第 2 四半期連結累計期間は、物流センター等の大型物件向け売上は堅調でしたが、スーパーマーケット向け売上及びコンビニエンス・ストア向け売上は、予想を上回ったものの昨年の実績には及ばず、前年同期の実績に比べて減収減益となりました。

その結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は 140 億 58 百万円(前年同期比 21 億 90 百万円、13.5%減)、経常利益は 15 億 75 百万円(前年同期比 3 億 60 百万円、18.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 10 億 63 百万円(前年同期比 1 億 71 百万円、13.9%減)となりました。

平成29年12月期 第2四半期連結累計期間

連結損益計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結 累計期間	当第2四半期連結 累計期間	増減
売上高	16,248,518	14,058,450	△ 2,190,067
売上原価	13,283,869	11,502,106	△ 1,781,763
売上総利益	2,964,649	2,556,344	△ 408,304
販売費及び一般管理費	1,071,216	1,018,828	△ 52,387
営業利益	1,893,432	1,537,516	△ 355,916
営業外収益	57,959	42,216	△ 15,743
営業外費用	16,112	4,571	△ 11,540
経常利益	1,935,279	1,575,160	△ 360,119
特別利益	658	—	△ 658
特別損失	1,054	651	△ 402
税金等調整前四半期純利益	1,934,883	1,574,508	△ 360,374
法人税、住民税及び事業税	673,024	485,995	△ 187,028
法人税等調整額	—	—	—
四半期純利益	1,261,859	1,088,512	△ 173,346
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,329	24,776	△ 1,553
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,235,529	1,063,736	△ 171,793

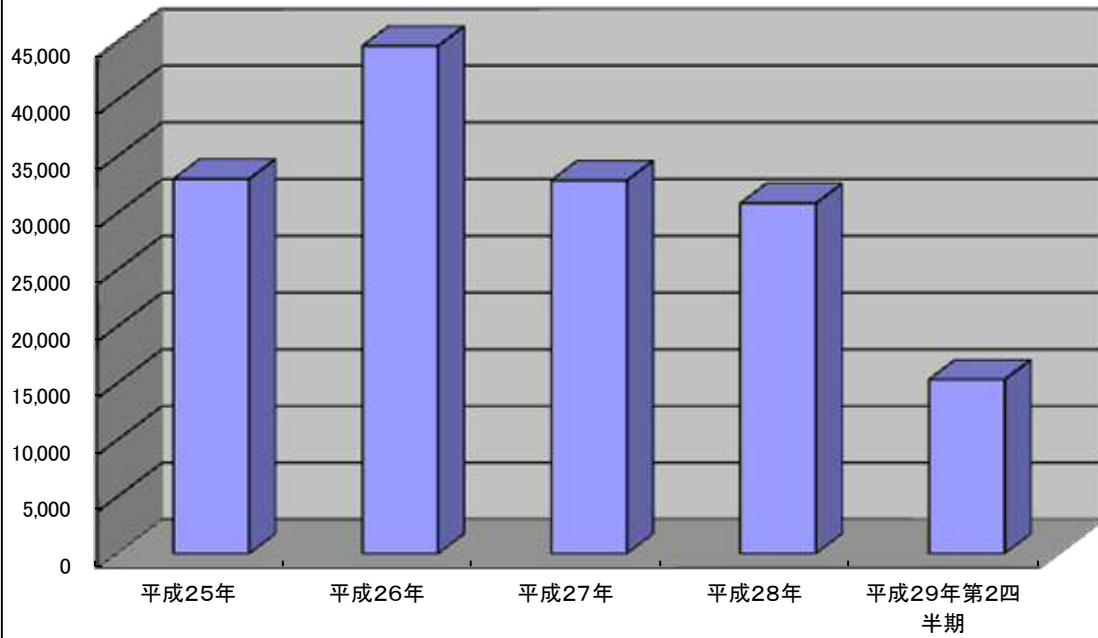
平成29年12月期 第2四半期 連結会計期間

連結貸借対照表

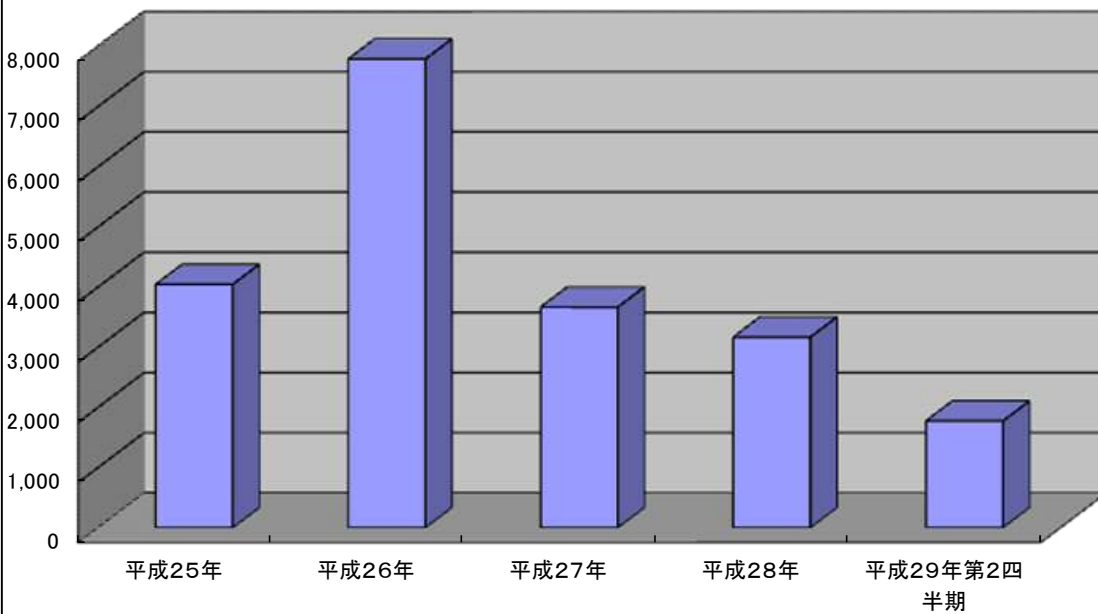
(単位:千円)

	前第2四半期連結 累計期間	当第2四半期連結 累計期間	増減
流動資産	34,055,708	32,517,101	△ 1,538,606
固定資産	5,138,385	5,280,489	142,103
有形固定資産	2,491,797	2,477,251	△ 14,546
無形固定資産	322,349	311,097	△ 11,251
投資その他の資産	2,324,238	2,492,140	167,901
資産合計	39,194,093	37,797,590	△ 1,396,503
流動負債	9,290,234	8,856,571	△ 433,662
固定負債	3,649,102	3,695,860	46,757
純資産	26,254,756	25,245,158	△ 1,009,598
株主資本	24,138,337	22,761,830	△ 1,376,506
その他の包括利益累計額	821,256	1,094,643	273,387
非支配株主持分	1,295,163	1,388,684	93,521
負債、純資産合計	39,194,093	37,797,590	△ 1,396,503

連結売上高推移(単位:百万円)



連結経常利益推移(単位:百万円)



平成 29 年 12 月期 業績予想

中野冷機株式会社

平成 29 年 12 月期の業績予想

当社グループの主要顧客である食品流通業界の今後の見通しにつきましては、消費者の節約志向が続く厳しい経営環境が続くものと思われませんが、そのような中で、既存店舗の活性化や環境法制への対応のための設備投資につきましては継続して行われていくであろうと予想しております。

当社グループは、積極的に店舗の改装等を計画しているスーパーマーケットあるいはコンビニエンス・ストアなどの顧客のご要望にお応えすべく、より柔軟に、よりスピーディーに対応し、顧客にご満足いただけるよう努めております。

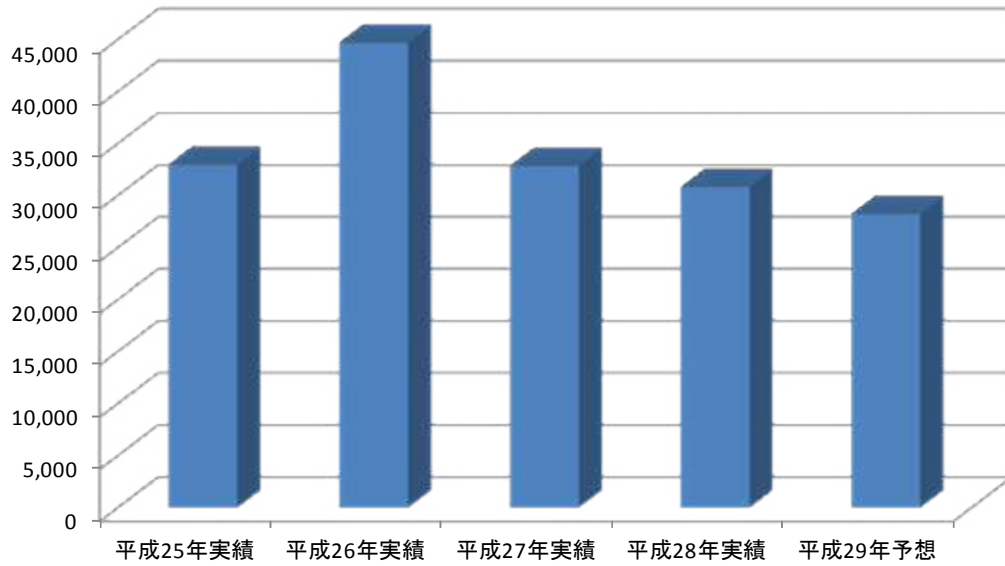
そして、顧客店舗の改装等に合わせ、環境法制への対応支援及び省エネ設備の導入について積極的な提案を行ってまいります。また、コスト面においても引き続き業務の効率化、経費の見直しを行い、利益を確保する予定でおります。

連結

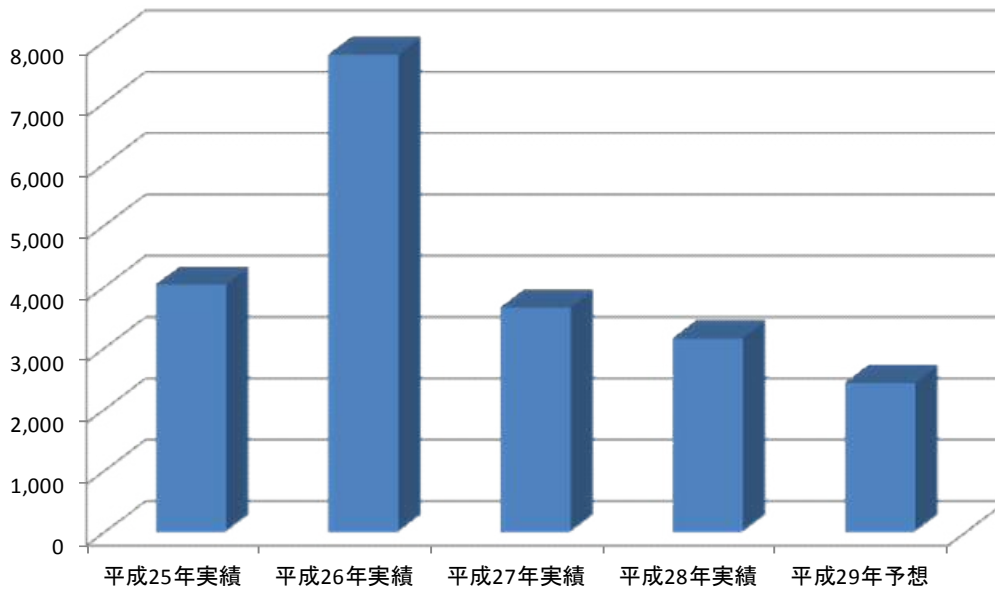
(単位：百万円)

	平成 28 年 12 月期実績	平成 29 年 12 月期予想	増減率 (%)
売上高	29,585	27,000	△8.7
営業利益	2,869	2,070	△27.9
経常利益	2,969	2,140	△27.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,929	1,440	△25.4

連結売上高の推移(予想、単位:百万円)



連結経常利益の推移(予想、単位:百万円)



本資料に関するお問合せ

中野冷機株式会社

経理部

TEL : 03-3455-1311

E-mail : keiri@nakano-reiki.com